



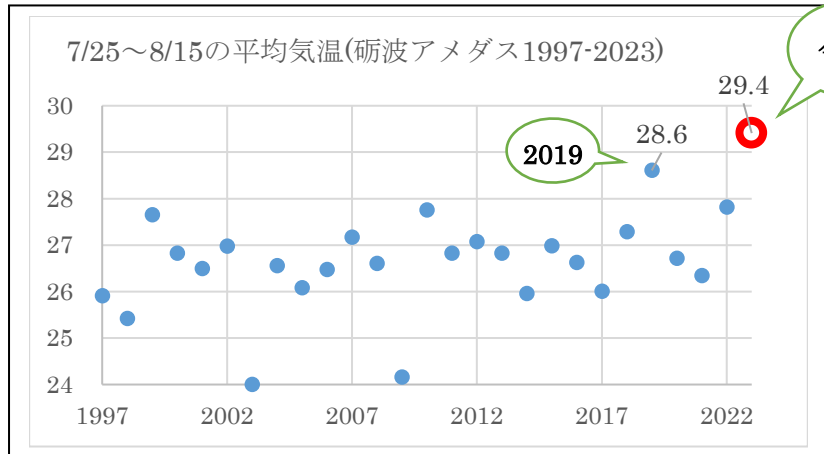
## コシヒカリの刈取開始時期は 籾黄化率 80% からとし、 胴割れ米の発生を防止しましょう。

1. 今年 は 異 常 な 高 温 が 続 き、 胴 割 れ 米 の 発 生 が 懸 念 さ れ ま す。 籾 黄 化 率 80% から 刈 取 を 開 始 し て、 刈 遅 れ な い よ う に し て く だ さ い。 生 育 も 進 ん で い て 今 後 も 高 温 が 続 く 予 報 で 刈 取 が 早 く な り そ う で す。 早 め に 刈 取 準 備 を 行 い ま し ょ う。

コシヒカリ	田植日	出穂期	刈取開始 (積算気温 950℃) 「籾黄化率 80%」	刈取最盛期 (積算気温 1000℃) 「籾黄化率 85%」	刈取終了 (積算気温 1050℃) 「籾黄化率 90%」
	5/9 以前(田植の早い田)	7/26	8/28 頃	8/30 頃	9/1 頃
	5/10~15 (調査田平均 5/14)	7/30	9/2 頃	9/4 頃	9/6 頃
	5/16 以降(田植の遅い田)	8/2	9/5 頃	9/7 頃	9/9 頃

\* 8/22 以 降 の 平 均 気 温 は、 引 き 続 き 高 温 が 予 想 さ れ て い る た め、 平 年 値 +2℃ と 仮 定 す る。

※ 特 に、 葉 色 が 淡 い ほ 場 や、 枯 れ あ が り の 早 い ほ 場 は、 早 め に 刈 取 り ま し ょ う。



品種	区分	田植日	幼穂形成期	出穂期	成熟期
コシヒカリ	今年	5/14	7/9	7/30	9/4 予想
	去年	5/13	7/7	7/30	9/10
	近年	5/13	7/9	7/31	9/9
富富富	今年	5/19	7/13	8/2	9/10 予想
	去年	5/21	7/13	8/5	9/20
	近年	5/17	7/13	8/5	9/15

近年は過去10年の平均(富富富は6年)

出穂 20 日間の平均気温(砺波アメダス)。								
出穂日	7/26	7/27	7/28	7/29	調査田平均出穂日 7/30	7/31	8/1	8/2
今年	29.4	29.4	29.3	29.2	29.2	29.3	29.2	29.1
去年	27.9	27.8	27.6	27.4	27.2	27.0	26.8	26.7
平年	26.3	26.3	26.3	26.3	26.3	26.2	26.2	26.1

月	火	水	木	金	土	日	
今年7/22から平均気温が平年値より高い日が連続						7/22	7/23
						+0.7	+2.6
7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	
+2.9	+2.9	+3	+2.8	+2.9	+2.9	+2.9	
7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	
+2.7	+2.7	+2.4	+3.3	+3.1	+3.4	+3.2	
8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	
+2.1	+3.1	+3.8	+6	+2.9	+2.4	+2.6	
8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	
+2.8	+3.5	+2.3	+1	+2.5	+3.8	+3.7	
8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27	
+3.5	今後も高温の予報						

※ 今 年 は、 出 穂 20 日 間 の 平 均 気 温 が 表 中 の す べ て の 出 穂 日 で 高 温 年 の 目 安 で あ る 28℃ を、 は る か に 上 回 っ て い て、 胴 割 れ 米 発 生 が 懸 念 さ れ ま す。

※ 収 穫 5~7 日 前 ま で は「 間 断 か ん 水 」 し、 フ ェ ン が 予 想 さ れ る 場 合 は、 予 め 湛 水 し ま し ょ う。

※ 収 穫 前 に ク サ ネ ム (種 の 混 入) や ヒ エ な ど 雑 草 の 抜 き 取 り を 徹 底 し ま し ょ う。

### ○ 富 富 富 に つ い て

富富富	田植日	出穂期	刈取開始 「籾黄化率 80%」	→	刈取最盛期 「籾黄化率 85%」	→	刈取終了 「籾黄化率 90%」
		5/19	8/2	9/8 頃		9/10 頃	

生育調査田の平均値です。田植が早い場合など、生育(出穂)の早い田は、刈取適期も早回ります。刈遅れないようにしましょう。

## 2. 胴割米の発生を防ぐため、乾燥はゆっくり、慎重に行い、 玄米水分 14.5～15.0%で均一に仕上げましょう！

- (1) 籾を張り込んだら、最初の2時間は「通風乾燥」とし、水分ムラを是正しましょう。
- (2) 胴割米の発生を防ぐため、乾燥速度は 0.8%/hr 以内とし、ゆっくり乾燥しましょう。
- (3) フェーン時や籾水分が 20%未満と低い場合は、通常より5℃低い送風温度で乾燥しましょう。
- (4) 乾燥ムラを出さないために、二段乾燥を行いましょ。
 

■乾燥機の停止水分のめやす

二段乾燥: 籾水分17%台で一旦停止し、  
6時間以上経過後、再乾燥する方法

- (5) 子実水分が17%以下になったら、15～20分間隔で手動水分計で水分を確認しましょう。
- (6) 青米の混入程度を確認して、乾燥機の停止水分を決めましょう。(右表)

100粒中の青米数	乾燥機の停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0～5粒	15.0～15.5%	乾く (-0.5%)
6～10粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	戻る (+0.5%)

## 3. ていねいな調製・選別で、1等米に仕上げましょう！

- (1) 事前に籾摺機のゴムロールを確認し、減っている場合や硬化している場合は交換してください。
- (2) 肌ずれ防止のため、乾燥後の籾は、常温まで冷まし(2～3日おいて)、水分を均一にしましょう。
- (3) 選別は1. 9mmの網目を使用し、選別機に応じた適正流量を厳守しましょう。

## 4. 収穫作業中の事故を防ぎましょう！

- (1) コンバインを清掃・点検し、安全で計画的な収穫作業を実施しましょう。品種が変わるごとに清掃を徹底し、異品種の混入防止に努めましょう。
- (2) エンジン始動時、作業部のクラッチを入れるときは安全確認を行いましょ。
  - ・始動時は、変速が中立であること、各作業クラッチがOFFになっていることを確認しましょう。
  - ・補助者にも機械が動き始めることを知らせ、補助者からの合図を得てから動かしましょう。
- (3) わらづまりの除去は、エンジンを停止してから行いましょ。作業着は、巻き込み防止のため、袖口のボタンをしっかりとめ、手袋は使わないようにしましょう。
- (4) 出入りには十分注意しましょ。ほ場の搬入路がわかるように、事前に除草を徹底しておきましょ。ほ場への出入りは、最低の速度で慎重に操作し、機体の転倒防止に努めてください。

## 5. 熱中症対策を行いましょ！

- (1) のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給しましょ
- (2) 作業は、できるだけ複数人で行い、お互いに体調確認を行いましょ。
- (3) 帽子などの着用や、通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用しましょ。
- (4) 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やすことも重要です。
- (5) 体調不良を感じたら、無理をせず、作業を中断してください。

【 お問い合わせ 】				
砺波農林振興センター	農業普及課 砺波班	32-8113		
となみ野農業協同組合	経済部 生産企画課	32-8619	資材配送センター:あぐり館	32-5440
	稲種センター	82-0117	農業機械センター	58-5520